令和5年度全国高等学校総合体育大会 第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会 実 施 要 項

主 催 公益財団法人全国高等学校体育連盟

公益財団法人日本スケート連盟

岐阜県 岐阜県教育委員会 恵那市 恵那市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 NHK

公益財団法人岐阜県スポーツ協会 公益財団法人恵那市体育連盟

主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 岐阜県高等学校体育連盟

岐阜県スケート連盟

1 会 期

区	分	期日
開力	始 式	令和6年1月17日(水)
競	技	令和6年1月18日(木)~21日(日) 4日間
閉:	会 式	令和6年1月21日(日) 競技終了後

2 会 場

区 分	競技名	会 場
開始式	スピード競技	恵那文化センター(恵那市)
競 技	スピード競技	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場 (恵那市)
閉会式	スピード競技	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場 (恵那市)

3 競技種別

(1) スピード競技

種 別		距		離		寸	体 種 目
男 子	500m	1000m	1500m	5000m	10000m	2000mリレー	チームパシュート(8周)
女 子	500m	1000m	1500m	3000m		2000mリレー	チームパシュート(6周)

4 競技日程

	スピード競技
1 0 0	①男子 5000m
18日	②女子 500m
(木)	③男子 500m
1.0 🗆	①女子 3000m
19日	②男子 1000m
(金)	③女子 1000m
0.0.	①男子 10000m
20日	②女子 1500m
(土)	③男子 1500m
	①女子 2000m リレー
2 1 日	②男子 2000m リレー
(日)	③女子チームパシュート
	④男子チームパシュート

5 競技規程

令和5年度公益財団法人日本スケート連盟(以下「日本スケート連盟」という)、競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下「スケート専門部」という)規程による。

6 競技方法

- (1) スピード競技
 - ア 男子、女子ともにチームパシュートレースを除く各距離及び種目は、ダブルトラックで競技を行う。 その競技場は、標準トラックとする。また、全ての距離・種目は、タイムレースで順位をつける。
 - イ 男子、女子ともに 1000m 以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。
 - ウ 各距離の組み合わせ
 - ※ 文中の「タイムランキング」とは前年度及び当年度に開催された、国際競技会を含む日本スケート 連盟公式競技会における当該距離の自己最高タイム(令和5年12月26日までに処理されたもので 高地を除く)でつけられた順位を指す。同タイムの選手及びタイムのない選手は抽選により順位づ けられる。
 - ① 各距離の組み合わせはタイムランキングによって編成される。これらは、監督会議にて棄権者の 確認後に編成される。
 - ② スタート順は、タイムランキング下位の組から滑走する。 (今大会に限り、男子10000mのみタイムランキング上位の組から滑走する)
 - ③ 組み合わせ確定後、各種目開始予定時刻1時間前までに棄権者が出た場合は再編成を行う。
 - ④ 選手変更は、その距離・種目開始予定時刻の1時間前まで行うことができる。

補欠選手は当該校の選手の位置と入れ替わるものとする。

- エ 各団体種目の組み合わせ
 - ① 2000m リレーの組み合わせは、リレーにエントリーされた選手の 500m ベストタイム上位 4 選手 の平均タイムでランキングを作成し編成される。
 - ② チームパシュートレースの組み合わせ方法は、男子・女子ともに学校毎の 1500m にエントリーされた選手数によりグループ分けをし、グループ内でランキングを作成し編成される。 グループ分け、及びグループ内での組み合わせは以下の通りとする。
 - ■Aグループ:1500mに2名エントリーの学校。

ランキングは 1500m にエントリーされた選手の下位者のベストタイムで行う。

■Bグループ:1500mに1名エントリーの学校。

ランキングは 1500m にエントリーされた選手のベストタイムで行う。

- Cグループ:1500mへのエントリーのない学校。ランキングは抽選で行う。
- ■スタート順:Cグループから滑走し、次にBグループの下位の組からAグループ上位の組まで続く。
- ③ リレー競技については安全上の観点から大会実行委員会による事前抽選を行い抽選後に HP 上に公開する。
- オ 団体種目に出場する場合は、安全対策として、ヘルメット(ショートトラック競技の基準に適合する もの)・ネックプロテクション・シンガード・アンクルプロテクション・手袋(皮もしくはカットレジ スタンス素材)の着用を義務付ける。

なお、レーシングスーツは、カットレジスタンスであること、ブレードは両端を丸くカットしてあることが望ましい。

- カ 各距離24位までと、各団体種目の12位までに1点を与える。
- キ 入賞は各距離、各団体種目8位までとし、得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、 5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。
- ク 男女各総合(学校対抗)順位は、各距離、各団体種目の得点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。但し、同点の場合は、総合6位以内に限り上位入賞の多い学校を上位とする。その決定は、より上位を有する数による。

【補足事項】

- (1) スピード競技の引率責任者は、当該校の職員または部活動指導員(以下「職員等」という)とする。 但し、やむを得ない事情により当該校の職員等が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された 他校の職員等が引率することができるが、その際には参加申し込みに委嘱状の写しを添付すること。 監督・コーチは当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。 その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。
- (2) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

7 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

- (2) 選手は各都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県スケート連盟を通じてそれぞれ日本スケート連盟に登録された者であること。
- (3) 年齢は平成16年(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、スケート専門部が責任を持って調整・確認する。)大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了 前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合にはそのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長 の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記の(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、かつ都道府県高等学校 体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3 回までとする。

[大会参加資格の別途に定める規程]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に 参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア (公財) 全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校にあっては、学齢、修学年限とも高等 学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場 条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに 適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失うことなく、運営が適切 であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うと ともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害賠償責任保険に加入しておくなど、万全の 事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 参加制限

- (1) スピード競技
- ア 出場は1校1距離2名以内とし、補欠は1名とする。また個人の出場制限は団体種目を除き2距離 以内とし、補欠も1距離と見なす。
 - ※ 1選手の最大エントリー数は個人2距離の他、各団体種目の計4種目である。
- イ 2000m リレーの登録は6名以内とし、出場者はそのうちの4名とする。
- ウ チームパシュートの登録は4名以内とし、出場者はそのうちの3名とする。
- エ 申し込み選手のほか、男女別に監督1名及びコーチ1名以内とする。
- オ スピードスケートまたはショートトラックのバッジテストC級以上の資格取得者であること。 (各都道府県で有効期限を確認しておくこと)
- カ 外国人留学生については、1校男女各1名とする。

9 参加申込

- (1) 申込期限
 - ア 原本の送付については、令和5年12月1日(金)~26日(火)消印有効
 - イ データ送信については、令和5年12月26日(火)正午必着
- (2) 申込先

 $\mp 509 - 7122$

岐阜県恵那市武並町竹折970-1 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場内 令和5年度全国高等学校総合体育大会第73回全国高等学校スピードスケート競技選手 権大会 岐阜県実行委員会

TEL: 0573-28-4000 FAX: 0573-28-4001

Email: info@73ih-speedskate-gifu.com

(3) 申込方法

ア 各参加校は大会ホームページ(73ih-speedskate-gifu.com)より各申込用ファイル(学校別申 込用、各競技用)をダウンロードして書類を作成し、各都道府県申込責任者に参加料等を添えて提出すること。同時に、各ファイル及び写真を指定のファイル名にして電子メールにて添付送信すること。それと同時に宿泊等申込書を配宿センターにFAXもしくはメール送信すること。

① 学校別参加申込 ファイル(○○県○○高校, xlsx)

【様式4】 学校別参加申込書

「委嘱状」について

当該学校長から委嘱された他校の教職員が引率する場合は、委嘱状の写しを添付すること。

② スピード競技申込 ファイル(S〇〇県〇〇高校. x1sx)

プログラム掲載用写真(チーム写真、横長) \rightarrow S〇〇県〇〇高校. jpg

【様式 5S-1】 スピード競技出場申込書(男子)

【様式 5S-2】 スピード競技出場申込書(女子)

【様式 6S-1,2】スピード競技宿泊等申込書・宿泊者名簿

【様式 7S 】 最高記録確認依頼書

他に各参加者は、JSFマイページ(https://www.skatingjapan.jp/mypage/)の競技会参加申込サイトからオンライン申込をすること。システムへの入力については、12月26日正午で終了しその後の入力はできない。「各距離の補欠」「2000mリレー」「チームパシュート」についても入力する。

「タイムランキング」について

データの締め切り後各距離のタイムランキングを大会ホームページに掲載する。各校の記載責任者は、期間中(1月1日~1月3日)に最高タイムを確認し、ランキングのタイムに誤りがある場合は、スピード競技最高記録確認依頼書【様式7S】を組み合わせ抽選会議前日(1月4日)までに電子メールで事務局に送信すること。なお、期限までに確認依頼がされない場合タイムの訂正はしない。

- イ 都道府県申込み責任者(とりまとめ責任者)は、各参加校申込書類(様式4~7S)をもとに、等道府 県別申込申込み書類(様式1~3・選手団連絡票)を作成し、岐阜県実行委員会にメール送信するとと もに参加校申込書類と一緒に岐阜県実行委員会事務局あてに送付すること。
 - ③ 都道府県別申込ファイル(○○県.xlsx)

【様式1】 申込送付書及び送金確認書

【様式2】 都道府県選手団申込一覧表

【様式3】 役員・視察員 宿泊等申込書(恵那)

【連絡票】 役員·視察団 連絡票

④ 参加料、プログラム代金及び大会報告書代金の送金は銀行振込とし、銀行で発行された振込金受領書のコピーを必ず【様式 P1】の裏面に貼付すること。

送金の際には、実行委員会が指定した口座に電信扱いで振り込むこと(振込手数料は申込者の負担とする)。また、送金依頼人名は都道府県名がわかるようにすること。なお、実行委員会からは、各参加校の参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。

- ウ 申込書類の送付は、発送記録が残る方法(書留等)で行うこと。
- エ 申込期限に遅れたもの、申込書類に不備があるものは受け付けない。
- オ 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

10 参加料

(1) スピード競技

1名1距離ごとに4,500円(団体種目は除く)。但し補欠選手の参加料は徴収しない。

(2)納入

申込と同時に納入すること。参加の取り消しがあっても返金しない。

(3) 振込先

指定銀行 十六銀行 恵那支店
預金口座 普通 1902355

口座名義 令和5年度全国高校総体スピードスケート岐阜県実行委員会会長 狩野 靖

レイワコ・ネント・センコウコウコウソウタイスヒ゜ート・スケートキ・フケンシ・ッコウイインカイカイチョウ カノ ヤスシ

(4) プログラム

1部1,500円で販売する。代金は参加申込と同時に納入すること。

(5) 大会報告書

1部2,000円(送料含む)で販売する。代金は、参加申込と同時に納入すること。

11 表彰

(1) スピード競技

ア 男女別に総合(学校対抗)6位までに賞状、優勝校には(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、(公財)日本スケート連盟会長杯(以上持ち回り)、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。 イ 男女別に各距離、各団体種目の8位までに賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

12 宿泊

宿泊については、「宿泊要項」による。(申込締切は 令和5年12月26日(火)12時)

13 輸送

輸送については、「輸送要項」による。

14 医療救護

医療救護については、「医療救護要項」による。

15 諸会議

名 称	競技	日 時(令和6年)	会場
監督会議	スピード	1月17日(水) 12時30分~	恵那文化センター

16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについては、「第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」による。

17 連絡事項

- (1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨を実行委員会に連絡すること。
- (2) 各競技の練習時間は、実行委員会で割り当てる。
- (3) スピード競技出場者は、日本スケート連盟登録競技者証及びバッジテスト認定証を持参すること。
- (4) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。

18 実行委員会

令和5年度全国高等学校総合体育大会

第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会

岐阜県実行委員会 事務局

TEL 0.5.7.3 - 2.8 - 4.0.0.0

FAX 0 5 7 3 - 2 8 - 4 0 0 1

担当者携帯080-1569-6967

Email: info@73ih-speedskate-gifu.com

(1) 令和5年9月30日(土) 以前

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場大岩 1646 番地 岐阜県立中津商業高等学校内

(2) 令和5年10月1日(日)予定 から令和6年1月31日(水)まで

〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折 970-1 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場内

19 各会場の所在地

区分	会 場 名	住 所	
開始式	恵那文化センター	〒509-7205 恵那市長島町中野 414-1	
スピード競技	岐阜県クリスタルパーク恵那ス ケート場	〒509-7122 恵那市武並町竹折 970-1	

20 大会ホームページ

73ih-speedskate-gifu.com